

感染状況・医療提供体制の分析(11月22日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (11月15日公表) 11月4日～11月10日	現在の数値 (11月22日公表) 11月11日～11月17日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	146人	168人		感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 定点当たり患者報告数は2.00人とやや増加。全国的にも感染者数は増加傾向。高齢者が重症化しやすいというウイルスの特徴に変わりはない。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。
		定点当たり数	1.74人	2.00人			
		報告数に占める60歳以上の割合	42.5%	39.9%			
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	0.82人	0.68人			入院患者数は緩やかな減少だが、今後増加が予想される。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザも増加し、岡山県はインフルエンザ注意報を発令。A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎は高止まり。また、マイコプラズマ肺炎が流行している。
		倉敷市保健所	2.38人	2.81人			
		備前保健所	1.87人	1.40人			
		備中保健所	1.42人	3.25人			
		備北保健所	3.33人	4.33人			
		真庭保健所	3.33人	1.67人			
	美作保健所	1.50人	1.70人				
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		11人	8人			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		0人	0人			

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。